

令和2年度 横浜市立四季の森小学校 学校だより

このまちに生き、共に輝く子

ねばり強く取り組む子 思いやりのある子 命を大切にする子 地域に愛着をもつ子 社会への視野を広げる子



四季の森

8月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shikinomori/>

地域の中で育つ子ども達

校長 笹原 洋子

雨が降り続いた7月。九州等では大きな水害となってしまいました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。明日から8月。ようやく蝉が鳴き始めました。

四季の森小学校では、7月20日から個人面談を実施しました。15分ほどではありましたが、保護者の皆様と担任がはじめてお話をさせていただきました。お子様の学校生活の様子は伝わったでしょうか。これからも情報共有させていただき、保護者の方々と協力して、子ども達の成長を支援したいと考えています。

ある日の登校時のことです。1人の児童が、その日は登校したくない気分だったので、ランドセルをおろして、「学校に行かない。」と歩道の端に座り込んでしまいました。そこを通りかかった数名の子ども達が「学校は楽しいよ。」「一緒に行こう!」と声をかけました。数分かけて説得し、ランドセルを拾い上げ、座り込んでいた子の手を引きながら、みんなで取り囲むように登校してきました。子ども達にとっては学年も男女も関係なく、みんなが「四季の森小学校の仲間」なのです。ご自身のお子さんを送ってきた方が、声をかけて一緒に登校してくださることもあります。バスを待っている地域の方々も、温かいまなざしで見守ってくださっています。子ども達も、保護者の方々もとってもすてきだと思います。そして、子ども達を温かく見守ってくださっている地域の皆様に感謝申し上げます。皆様のおかげで、子ども達は地域の中で優しさを身に付けながら立派に育っています。

学校の中の環境整備と共に、近隣の皆様の目を少しでも楽しませることができたらと考え、バス通りに面した花壇に花を植えました。ポーチウカとブルーサルビアです。コロナ禍で、なんとなくもやもやした気持ちが少しでも和んだら幸いです。



さて、明日から夏休みが始まります。2週間の短い夏休みです。今年の夏は、子ども達が毎年楽しみにしている、地域の夏祭りやラジオ体操が中止となりました。それでも、子ども達は2週間、地域で元気に過ごすことと思います。保護者の皆様、地域の皆様、温かく見守っていただけますよう、どうぞよろしく願いいたします。